

2021年度エンジニアリング功労者等表彰 受賞者謝辞

この度は、エンジニアリング功労者賞という栄えある賞を賜り、誠にありがたく、心よりお礼申し上げます。受賞者一同を代表して、誠に僭越ながら、感謝の言葉を述べさせていただきます。

また、この度、私たちが受賞の榮譽に浴することができたのは、偏に関係者各位及び諸先輩方のご指導、ご鞭撻並びにご協力の賜物でございます。重ねて、厚く御礼申し上げます。



さて、私どもの担当いたしました「東京外環自動車道 田尻工事プロジェクト」ですが、この度、エンジニアリング振興の分野でグループ表彰を賜りました。

国内外を問わず、困難な条件下で難易度の高いプロジェクトを成功させ、社会の発展に貢献することは、我々エンジニアにとりまして、この上ない喜びでございます。

当プロジェクトは、日交通量15万台に及ぶ既設の高速道路と主要幹線道路直下に、全国的にも稀な地下多層構造により、東京外環自動車道本線とランプ4本を構築したプロジェクトです。地域の大動脈である供用中の路線を妨げずプロジェクトを遂行する為に、持てる技術と叡智を結集して、数々の新技術・新工法を開発・導入し、発注者と施工者が一体となり、プロジェクトの成功に向け熱意を持って挑戦し続けました。

当プロジェクトの新技術・新工法への挑戦は、それらの適応性を大きく広げ、今後のインフラ整備事業への活用に繋がる、重要な意味を持つものであると確信しております。

弊社が大切にしている全社員共通の考え方に、価値創造・伝統進化という言葉がございます。お客様や社会の立場に立ち、更なる技術革新と創意工夫に挑戦し続け、新たな価値を創造する。また、先進的な課題に挑戦し続け、永続的に進化・発展し、社会に貢献していくというものです。

より良い社会を実現する為に、価値創造・伝統進化へのあくなき挑戦を続けることが、私どもエンジニアの使命であると考えます。

この度、この栄えある賞を戴くにあたり、改めて、エンジニアリング事業を担う一員としての重責を自覚いたしました。新型コロナウイルスにより、世界が未曾有の事態に直面しておりますが、この環境に怯むことなく、危機を乗り越え、今後とも、エンジニアリング業界の更なる発展に微力なりとも尽くさせて頂くことをお誓いして、謝辞とさせていただきます。

2021年7月12日

受賞者代表

大成建設株式会社 橋本 聡